

神奈川県立座間高等学校（全日制課程普通科）における
スクール・ポリシー

①グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～ 本校では卒業までに次のような力を身に付けます ～

- 目標を設定し、その実現に向けて努力を継続する力
- 学びに向かう力、探究する力等、これからの社会を生き抜くために必要な力
- 社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度や、自らの意志と責任でよりよいキャリアデザインを構築しようとする力



「真・善・美・用」が、創立以来の本校に受け継がれてきた精神です。
真理を探究し、善に強く、美を愛し、社会に有用な人間を理想像としています。
「鍛える座間」を本校のキャッチフレーズとしています。
学校は生徒を鍛え、生徒は自分自身を鍛えることで力を付けてもらいます。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～ 本校では次の事柄を大切にしています ～

○次の4本柱を重視した教育活動

I しっかり勉強

- ・理数科学教育の推進や英語教育の充実等、質の高い授業を展開します。
- ・基礎・基本を大切にし、より深く広い発展的な学習を行います。

II きっちり生活

- ・規範意識、モラル・マナーの向上、学校行事を活性化させ、学校生活を充実させます。

III がっちり部活

- ・部活動をとおして、主体性と持続力を獲得し、学習との両立を図ります。

IV じっくり進路

- ・探究活動等をとおして、社会的・職業的自立をめざし将来の夢を固めていきます。
- ・実力テスト・模擬試験等を活用しながら、情報提供と個別支援を行います。

○以上の教育活動により、主体的に学ぶ意欲を向上させ、各教科における確かな学力を高めるとともに、思考力・判断力・表現力の育成に取り組みます。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～ 本校では次のような生徒を求めています ～

- 座間高校の校風や伝統、教育目標を理解し、主体的に学ぶ意欲のある生徒
- 学習と、部活動・学校行事を両立させる強い意欲を持った生徒